

中学校の「学校部活動」が 今、変わろうとしています。

変革が求められる学校部活動

皆さんの多くは、部活動は「中学生はみんな参加する」「学校の先生が指導して、大会やコンクールを目指し努力する」「青春の「ページ」というイメージではないでしょうか？

しかし、子どもたちを取り巻く環境や時代が変化し、これまで通りの部活動の継続が難しくなってきました。

《主な課題》

- ▼少子化により校内でチームが組めず活動困難な部活動がある
 - ▼学校規模により本人の希望する部活動がない場合がある
 - ▼放課後や休日は、部活動以外の活動を優先したい生徒がいる
- また、昨年度には、国が休日の学校部活動を段階的に地域での活動に移行する方向を打ち出しました。これらを踏まえ、市では中学校部活動検討委員会を開催し、今後の部活動の在り方について考えています。

市内中学生の部活動 加入状況(令和3年度)

89.5%



子どもたちの声

中学生2,200人に部活動についてアンケート調査を行いました(9月実施)。

アンケート結果(左表)から分かることは次のとおりです。

- ▼「希望の部がない」という生徒が一定数おり、特に小規模校でより割合が高い傾向にある(①)
- ▼約8割の生徒が任意参加でよいと考えている(②)
- ▼約9割が部活動を好きという一方で、休日の活動については、意見が大きく分かれている(③・④)
- ▼自校にない部活動に入りたい

と思ったことがある生徒が半数以上いる(⑤)

▼約7割が合同部活動により部活動が充実すると考えている(⑥)

市独自の改革を模索

学校が点在する地理的状況や総合型地域スポーツクラブがない現状を踏まえ、次のような方針を考えています。

- 1 学校の枠を外し、複数校が合同で活動する仕組みを構築する
- 2 学校外のクラブチームとの連携を推進する
- 3 市内の各団体と連携・協力し、子どもたちの活動環境を整備する

* 一律の対応ではなく、種目や地域の特性に応じた柔軟な対応を考えています。

* 既存の部活動の流れを大切にしつつ、まずは、休日の部活動についての改革を進めます。平日は各学校での部活動を基本とします。部活動が学校から急になくなることがないように、部活動検討委員会で議論していきます。

部活動の主役は何といっても子どもたちです。子どもたちにとって意味のある改革となるよう検討を進めます。

問合せ 学校教育課

☎ 35-3154

部活動アンケートの結果

- ①今の部活動を選んだ理由はなんですか
- 1位「興味があったから」46.5%
 - 2位「好きだから」44.9%
 - 3位「うまくなりたいたから」39.5%
 - 4位「以前からやっていた」27.9%
 - 5位「周りの人に勧められたから」15.8%
 - ：
 - 8位「学校に希望の部がないため仕方なく」6.7%
- *小規模校では、9.8%とさらに高い傾向に

- ②部活動は任意参加でよいと思いますか
- ③部活動は好きですか
- ④休日にもっと部活動をやりたいですか
- ⑤自校にない部活動に入りたいと思ったことはありますか
- ⑥他校と合同で活動することでより部活動は充実すると思いますか

